

2022年度第3回理事会 議事録要旨

- 1 開催日時 令和4年12月17日(土) 20:00
- 1 開催場所 テレビ会議システムによる
- 1 理事総数 16名
- 1 出席理事 14名
- テレビ会議システムによる出席者及び所在地は以下のとおり
千田 健一(鹿児島県垂水市) 青木 雄介(東京都世田谷区)、飯田 徳光(鹿児島県垂水市)、岡本 純典(鹿児島県垂水市)、小野寺 利浩(東京都中野区) 釜谷 理恵(埼玉県さいたま市) 上津 孝光(東京都港区) 菅原 智恵子(東京都板橋区)、杉山 文野(長野県軽井沢町)、曾良中 研司(千葉県松戸市)、谷崎 瑠珂(東京都渋谷区) 辻村 眞一郎(鹿児島県垂水市) 土肥 美智子(東京都目黒区) 和田 潔(東京都墨田区)

【審議事項】

第1号議案 代表選手選考の件(継続) (提案者) 理事 青木 雄介
議長は、上記議案について青木理事より提案があった旨述べ、説明を行った。慎重審議の結果、賛成多数でこれを承認可決した。推薦の基準については別途、理事会決議することとした。審議の経過は以下のとおりである。

意見(青木): 前回の継続審議を受け、案を練り直し、12名に4名推薦を加えて、16名とした。
変更するのであれば1月からお願いしたい。

意見(釜谷): 選考基準が少し理解不足を感じている。今の基準では不安、16名を選んだ時点と12名が同時期になってしまうのではないかと。WC推薦4名と非推薦基準との関係は。
評価基準(スコア一等)をしっかりと見極めなければいけない。

意見(青木): 初めからWC推薦4名を連れていくわけではない。強化本部が4名の選手をジョイントする推薦基準、12名にする推薦基準がある。対象となる選手は参加を促し、試合形式の練習を含め、パフォーマンスを見極めていく。

意見(小野寺): 入れる基準、抜く基準をしっかりと決めて頂かないと賛否の基準が図れない。明確にして議決を取るべき。

意見(土肥): 各論はいろいろあるが、変更が必要と現場が思っていること、パリを見据えてのことで変更するか否かを早急に決めた方がよい。

意見(杉山): 選手とコーチとの関係は信頼がおける状況にあるかと思ひ、関係性はよい。

意見(飯田): 変更については多くの理事が賛成のようですが、私はいろいろな要素があるので、反対の立場を取らせて頂きたい。

意見(釜谷): 最終的な12名の基準をどうするか、早い段階で理事会にて決議を取って頂きたい。

第2号議案 理事役員、役割分担の件 (提案者) 会長 千田 健一

議長は、上記議案についての提案について、説明を行った。慎重審議の結果、賛成多数でこれを承認可決した。

【報告事項】

- 1 2022年12月職員賞与について (提案者) 理事 小野寺 利浩
- 2 FIE セーフガード指針について (提案者) 理事 和田 潔
- 3 投資有価証券(第60回利付国債・20年)満期における対応の件 (提案者) 理事 小野寺 利浩